

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2011	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科
科目名称 [英語名称]	環境気象学 [Environmental Meteorology]				
科目コード	710008	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	竹下 伸一				
授業概要	<p>すべての生物・構造物等は種々の気象環境下に存在し、その影響と順化を避けることができない。特に、近年の異常気象は、その規模と強さにおいて過去の極値を更新するものが多く、気象の正しい理解と対策は極めて重要である。</p> <p>この科目では気象情報を有効に利用する手法や台風・低気圧・前線等の気象攪乱の機構と特性を理解し、気象災害を回避・軽減するとともに大気気象を積極的に利用するために必要な気象学の基礎知識を修得することができる。</p>				
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 序説</li> <li>2 気象学の基礎1(気温・湿度・気圧)</li> <li>3 気象学の基礎2(風)</li> <li>4 気象学の基礎3(雨・雪・雲)</li> <li>5 気象観測体制</li> <li>6 天気図(書き方)</li> <li>7 天気図(読み方)</li> <li>8 四季の天気図1(冬・春・梅雨)</li> <li>9 四季の天気図2(夏・秋・台風)</li> <li>10 生活環境と気象</li> <li>11 農業と気象1</li> <li>12 農業と気象2</li> <li>13 農業と気象3</li> <li>14 地球環境と気象1(都市気候, 黄砂など)</li> <li>15 地球環境と気象2(地球温暖化)</li> </ol>				
授業の到達目標	<p>気象学・微気象学の概要を理解でき、気候と農業生産や気象災害を個別に理解できる基礎知識を習得する。</p> <p>農業生産現場における気象災害の発生状況を診断できる能力を養う。</p>				
評価方法	出席と定期試験の成績で総合評価する。				
テキスト	天気図と気象の本 宮澤清治 ほか				
参考書	適宜紹介する。				
備考					